



ほしぐみだより

発行日：9月15日 社会福祉法人輝福社会 ここわ保育園 担当：太郎浦 日和

9月になりましたが、まだまだ暑い日が続いています。外遊びが大好きなほし組の子ども達。保育士が「園庭行くよ」と声をかけると、張り切って帽子を用意し、苦戦しながらも“自分でやる”と頑張っ

ほし組の様子

・7月から始まったプール遊びでは、少人数ということもあり水を怖がることなく、のびのびと楽しんでいました。8月は新型コロナウイルスの影響でプール遊びを行う事ができな

かった為、「プールやりたーい」という声が聞こえてきました。代わりに園庭遊びの中で水を使った遊びを取り入れ、楽しみました。
・お友達に「一緒に遊ぼう」「おいで」と声をかけ、2～3人で遊ぶ姿が見られるようになりました。難しいパズルを一緒に挑戦したり、ブロックで大きなお家を作ったりして、「先生見てー」と笑顔で見せてくれます。保育士に褒められると、とても満足そうにしてまた遊びの続きをスタートします。



親子で触れ合い遊びを

1日の中で子どもと触れ合う時間は取れていますか？乳幼児は、言葉がうまく話せない分、心と肌で感じる力がとても優れています。短い時間でも優しく触れ合うことで、子ども達は愛されていることをより実感できます。

“一本橋こちょこちょ”等くすぐってみたり、マッサージをしてみたりして、親子で楽しい時間を過ごして下さいね。



9～12月保育のねらい

- ・自分でやりたい気持ちと不安との葛藤を保育者に受け止めてもらいながら、生活や遊びを通してイメージや感性を豊かに表現する。
- ・簡単な約束ごとやルールが分かり守ろうとする。

かむ練習をしよう

食事の時に、ご飯をしっかり噛んで食べていますか？
よく噛むことであごがきちんと発達し、歯並びがよくなると言われてますよ。乳幼児期の子どもたちは、“まだ歯も生えそろっていないし、食べてくれないらOK”と考えがちですが、何事も始めが肝心です。少しずつ噛み応えのある食材を加えて、モグモグ口を動かす練習をしていきましょう。

歌と絵本の紹介

歌：・やきいもグーチャーパー
・とんぼのめがね

絵本：おつきさまこんばんは

今年度は、新型コロナウイルスの影響により、お招き会の開催は難しそうですが、ほし組でもおじいちゃんおばあちゃんへのプレゼントを準備中です。楽しみにしててくださいね。